

代表質問に立ちます！(12月4日)

10月の予算委員会での質疑が新聞で大きく報道され、テレビでも放送されるなど、議会での私の活動も少しずつ衆目を集めることができるようになってまいりました。



そこでこの度自民党県議団から抜擢され、自民党を代表して本会議で質問に立つことが決まりました。右記の日程で行なわれ、海老名から見学のための専用バスも運行しますので是非この機会に神奈川県議会を傍聴しにいらして下さい。



おさだ進治 県議会代表質問見学会

- 日時：平成24年12月4日(火)
- 時間：13:00 海老名市役所西側催事広場 出発
14:30 登壇 県議会議事堂
- 参加費(バス利用料)：2,000円 ※当日集金させていただきます。

見学会お申し込みはこちら

おさだ進治事務所
Tel: 046-236-0505
Fax: 046-236-0508

※上記電話もしくはファックスに参加される方のお名前・ご住所・お電話番号をお知らせください。
 ※詳しい内容はお申し込み後に郵送させていただきます。

海老名特別支援学校(養護学校)の建設に向け意見交換会を実施

障害をお持ちのお子さんたちに身近な場所で、より専門的な教育のできる特別支援学校が欲しい！！海老名市民の願いが叶って中央農業高校の西側に県立の特別支援学校の誘致が決まってから1年あまり。現在建物の設計作業が進められています。そこで、去る10月18日、市内の福祉関係者の皆様にお集まり頂き、皆さんの様々な要望をお聞きする機会を設けました。関係者の皆さんからは「児童生徒の送迎時、自動車から車椅子への移乗の際に雨に濡れないようにしてほしい。」「トイレの数とスペースや介助のための設備は十分に整えて欲しい。」など、活発な意見が出されましたので、今後の建設に向けてこれらのご意見を十分に活かして行きたいと思っております。



県立高校へのエアコン設置

温暖化の影響もあってか、近年学校における夏季の教室の温度は窓際で40℃を超えることもあり、生徒たちが落ち着いて勉強するには大変厳しい状況となっております。そうしたことから神奈川県では全ての県立高校へのエアコン設置に向け動き出しました。10月の議会で45校にエアコンを設置するための費用5.2億円が計上され、これから3年間で順次設置が進められていきます。なお、すでに父母会方式でエアコンの設置が済んでいる海老名高校などの学校についてはそのリース費用とメンテナンス、電気代を神奈川県が支払うこととなります。生徒たちにはより良い環境で大いに勉強して立派に社会に巣立って行ってほしいものです。

相模川が危ない！

砂利が流失し、土丹(どたん)部がむき出しとなった河原

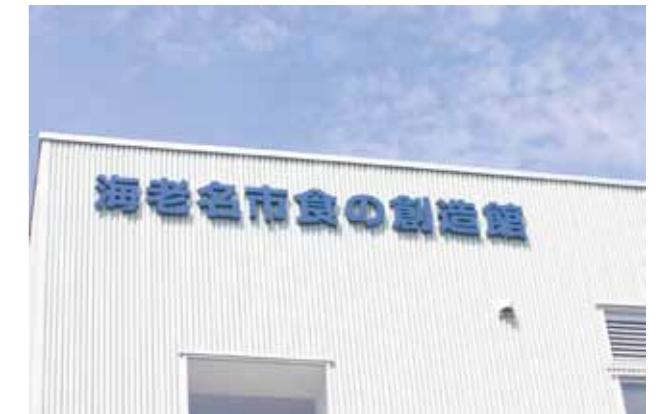


相模大橋のすぐ上流部。夏にはバーベキューなどを楽しむ多くの人でにぎわう厚木側の河原は石や砂利がすっかり流失して土丹と呼ばれる泥の地層がむき出しになってしまう事態が発生しています。過日近隣の県議会議員が集まり、現地調査を行ない県の土木事務所や漁業関係者の話を聞いて参りましたが、原因は河川上流にダムなどができて砂礫が供給されないことに加え、毎年行

なわれる花火大会のたびに重機を入れて、大きく河原の形を変えてきたことにより砂礫の地盤が緩み、砂利が水に流されやすくなり流失してしまったためではないかと考えられるようです。場所が相模川と中津川、小鮎川の三河川が合流する水の流れが複雑な地点であることから、県の県土整備局も上流部から川の流れを変えるような抜本的な対策が必要との認識で一致。今後専門家も交えた対策を検討して参ります。

海老名市食の創造館は 県企業庁の資金を活用して建設

その時県議会では「へえ～」とため息にも似た声が聞かれました。皆さんに水道を供給する神奈川県企業庁の予算の中に「海老名市食の創造館建設事業」のための予算約20億円が盛り込まれたきとのこと。「海



老名はうらやましいねえ。」との声も。海老名市内の小学校への給食の調理や食育の推進、災害時の食料提供などを目的に中央農高の東側に建設されたこの施設の建設費用は皆さんに県営水道をお届けする企業庁の資金を活用して作られたものであり、海老名市は今後20年かけ、わずか0.6%の金利で建設費を延納するというとても有利な条件でこの施設を建設することができました。企業庁でもこの制度が利用されるのは10年ぶりのこと、県内の議員がうらやむのも無理はありません。制度の活用に向け努力した海老名市の担当職員のクリーンヒットではないでしょうか。